

杉戸宿魅力再発見推進事業

—No.62 杉戸町—

【事業の目的】

日光街道の宿場町として栄えた杉戸宿は、平成28年度に開宿400年を迎え、宿場の魅力を再発見する取り組みを行う中、「杉戸宿」ブランドが創設され、徐々に定着してきています。今後も多くの方に杉戸町の魅力を感じてもらうため、「杉戸宿魅力発信拠点施設」を活用した各種イベントや杉戸宿関連事業を実施し、交流人口の拡大を図ります。

【事業の内容】

「一宿、二グルメ、三巡り」をテーマとして杉戸宿ブランドを町全体に広げ、新たなグルメ開発やまち歩きイベントを実施することで、更なる観光客の誘致や商工業の活性化を図ります。また、文化財保護啓発活動の一環として、引き続き「日光道中」や「杉戸宿」等をテーマとした講演会等の事業を展開していきます。

さらに、今年度は、埼玉県重点事業である「川の国埼玉 はつらつプロジェクト」の一環として県のふるさと創造資金を活用し、下記事業を展開します。

1 川のお休み処の整備事業（ハード事業）

「川の国埼玉 はつらつプロジェクト」により整備する河川沿いの親水デッキ等を様々な場面で活用するため、隣接する「杉戸宿魅力発信拠点施設」前の敷地を「川のお休み処」の休憩場所として整備します。

2 川の賑わいの創出事業（ソフト事業）

「川のお休み処」及び「杉戸宿魅力発信拠点施設」整備後、地元商店会や町内商店業者、農業団体、杉戸宿案内人の会等と連携し、農商工物産市を開催します。

【事業年度】

平成30年度

【予算額(千円)】

17,181千円

【財源】

ふるさと創造資金（県）、一般財源（町）

【事業実施に至った背景・経緯】

平成28年に日光街道杉戸宿開宿400年を迎えたことを契機に、地域の魅力再発見や魅力創出に取り組み、宿場まつり、まち歩き、グルメ開発など観光客の誘致による交流人口の拡大や定住促進を図ってきました。

これまでの取組みを生かし、「杉戸宿魅力再発見拠点施設」を活用したイベントを展開するとともに、県の重点事業である「川の国埼玉 はつらつプロジェクト」と連携し、町の魅力の1つである大落古利根川を切り口とした川の賑わい創出を図るため、ふるさと創造資金を活用し、事業を実施するに至りました。

【事業のPRポイント】

大落古利根川と隣接する杉戸宿魅力発信拠点施設前の敷地を「川のお休み処（休憩所）」として整備することで、河川沿いの散策やまち歩き、町のイベント等での地域コミュニティの場を創出します。

また、川のお休み処の整備後には、地元商店会や町内の商店業者、農業団体、杉戸宿案内人等と連携し、農商工物産市を開催します。農商工物産市では、杉戸産農産物の直売や物産品等のPR、中央商店会加盟店によるイベントとの連動営業等を行い、新たな顧客の開拓と地域経済の活性化を図ります。

これらの事業の効果として、「川を活用した新たな観光客誘致による交流人口の増加」「地場産業の振興による地域経済の活性化及び町の認知度向上」「住民が一体となった郷土愛の醸成」等が期待できます。

【事業実績・成果・今後の展開】

杉戸宿開宿400年イベントを経て杉戸宿としてのブランドが確立され、集客イベントに多くの方が来場し、大きなPR効果が生じたことから、今年度においても宿場まつりや近隣自治体との連携事業を実施し、交流人口の拡大を図ります。

また、杉戸宿魅力発信拠点施設及び川のお休み処を活用したイベントの実施や、県の「川の国埼玉 はつらつプロジェクト」との連携により、地域住民が主体的に経済活動を行う機会を創出し、地域の魅力をさらに高めていきます。

【参考資料】

大落古利根川を活用した魅力発見発信推進事業（杉戸町）イメージ図

〔 連絡先 〕

商工観光課 魅力発信担当 0480（33）1 1 1 1（内線 305）

大落古利根川を活用した魅力発見発信推進事業 (杉戸町)

《事業の趣旨》

「川の国埼玉 はつらつプロジェクト」の拠点地域となる大落古利根川の河川と「杉戸宿魅力発信拠点施設」を一体的に整備し、「古利根川流灯まつり」をはじめとした様々なイベントを実施していくことで、「川」をテーマとした地域の賑わいを創出する。

川のお休み処整備事業

「川の国埼玉 はつらつプロジェクト」により整備する河川沿いの親水デッキ等を様々な場面で活用するため、隣接する「杉戸宿魅力発信拠点施設」前の敷地を「川のお休み処」として整備する。

杉戸宿魅力発信拠点施設を活用した賑わいの創出



「古利根川流灯まつり」の様子



川の賑わい創出支援事業

「川のお休み処整備事業」及び「杉戸宿魅力発信拠点施設」整備後、地元商店会や町内商店業者、農業団体、杉戸宿案内人の会等と連携し、農商工物産市を定期的
に開催する。

農商工物産市による賑わいの創出



効果

- ・川を活用した新たな観光客誘致による交流人口の増加
- ・地場産業の振興による地域経済の活性化、町の認知度向上
- ・住民が一体となった郷土愛醸成